第４回目授業

6月1日より、対面授業が可能となりましたが、

当面は遠隔授業を継続いたします。

今後の予定として、7月中に中間試験、

A日程の8月に期末試験を実施します。

試験範囲、試験内容及び中間試験の日程は、

毎週の授業内容で知らせますので、

確認してください。

まずは、前回の課題の1１ページから1２ページまでの練習問題の解答と

1４ページ1行目から１４行目までのリーディングの和訳例を示していきます。

11ページ

A. 1. (mainly) T アメリカ人は、日常の業務には主にファーストネームと姓を使う。

2. (prefer) T アメリカ人は、ファーストネームでお互いを呼ぶのが好きだ。

3. (important) F 日本と同様に、アメリカで肩書を使うことはとても重要だ。

B. 1. (decoration) 2. (casually) 3. (imply)

4. (tradition) 5. (prefer)

C. 1. (traditional) すべてのダンサーは、伝統的な民族衣装を着た。

2. (casually) ボブは、仕事でもふつう気軽にジーンズを着ている。

3. (implying) 私が責任感がある人間ではないとあなたは暗示しているのですか。

4. (decorated) 部屋はリボンと花で飾られていた。

5. (preference) クラークは日本車が好きだ。

12ページ

D. 1. (may help Americans feel more like) (couple)

肩書を使わないことは、アメリカ人がより平等であるように感じることに役立つかもしれない。

2. (refer to each other using their) (honor)

　　　アメリカ人は、しばしばファーストネームを使ってお互いを呼びます。

3. (using a title is very important) (reason)

　　アメリカとはちがい、日本では肩書を使うことはとても重要です。

2. 1. (c) 私は母方の祖父にちなんで名づけられた。

2. (b) 私の弟は自分を可愛いジョニーと呼んでいる。

3. (c) ジュディの末っ子の息子の名前は何ですか。

4. (d) メアリー・スミスは芸名が二つあると聞きました。それらを知っていますか。

5. (a) そのような名前は以前に聞いたことがありません。あなたの故郷ですか。

［14ページの１行目から11行目までの和訳］

　日本とアメリカが共通に持つ１つのことはスポーツ好きだということです。アメリカでは、（住んでいる場所次第で）ジョギング、サイクリング、サーフィンとゴルフのようないくつかのスポーツは１年中楽しむことができる、一方ある季節だけのものもある。例えば、野球は春のスポーツ、水泳とテニスは夏のスポーツ、そして、アメリカン・フットボール、サッカー、ラクロスはすべて秋に行われます。もちろん、アイス・ホッケー、スキーそしてスノーボードは冬にもっとも人気があります。

　学校のチームであっても公園で友人と一緒であっても、スポーツをすることはとても楽しい――よい運動にもなる。しかし、私たちはみんな熟練した運動選手であるとは限らない。だから、スポーツを楽しむもうひとつの方法は、スタジアムか競技場でスポーツを観戦するか、テレビでスポーツを見ることです。もし私に尋ねるならば、（最近はチケット代がとても高いので、試合を見に行くことはとても高価になることがあり得るけれども）生で好きなチームを見ることは、テレビで見るよりもはるかにいいです。

今回は、1４ページ1１行目から２４行目までのリーディングと1５ページから1６ページまでの練習問題まで進みます。

[課題]

下の注を参考にして1４ページ1１行目から２４行目までのリーディングの和訳を書き、1５ページから1６ページまでの練習問題の解答を解答欄に書き、レポート機能を使って６月11日までに提出しなさい。

（注）

12行目boring: 退屈な

12行目exciting: わくわくする

13行目in person: 自分で

13行目pretty: かなり

14行目racetrack: 競技場

15行目huge: 莫大な

17行目take part in ~: ～に参加する

19行目vice versa: 逆もまた同様

20行目seldom: めったに～ない

21行目A as well as B: Bと同様にAも

21行目extremely: 極端に

22行目no matter which: たとえどちらの～でも

以上